

発行

大阪府立阿倍野高等学校
芝蘭会(同窓会)
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1丁目30-34
TEL・FAX(06) 6627-1004
Eメールアドレス
shirankai@oct.zaq.ne.jp
ホームページアドレス
<http://www.shirankai.jp/>



芝蘭



第66号

平成30(2018)年
9月1日発行

2018 芝蘭会 総会

日 時 2018年11月11日(日)

場 所 阿倍野高校 視聴覚室

大阪市阿倍野区阪南町1-30-34

☎ 06-6627-1004

地下鉄御堂筋線「昭和町駅」下車 北改札2番出口

地下鉄谷町線「文の里駅」下車 6番出口

阪堺電車上町線「松虫駅」下車 東へ

プログラム

受付／午前9時30分～

総会／午前10時～

講演会／午前11時～

◎講演会講師

毛利泰子 (高2期)

元NHK報道部

チーフディレクター

テーマ

「魔女の誕生と金メダル」

1964(昭和39)年、東京オリンピック女子バレーで金メダルを獲得した当時の「日貢貝塚」チーム。

9人制バレーの時代から6人制に移行し、試行錯誤の練習を続けて『魔女』と言われ、世界一になり、金メダルを獲得するまで、チームの取材を通じて大松博文監督の魅力に惹かれた私の“あの時代”をお話します。



当時のNHK毛利泰子さんと西田善夫アナウンサー
(東京オリンピックの駒沢体育館にて)

懇親会

会 場 天王寺都ホテル 吉野東の間 受付 午後1時～
大阪市阿倍野区松崎町1-2-8 開宴 午後1時30分
☎ 06-6628-3200

電車 天王寺駅より徒歩1分
JR天王寺駅東口正面、地下鉄天王寺駅・近鉄大阪阿部野橋駅直結
地下鉄梅田駅・JR大阪駅から18分
車 阪神高速14号松原線～天王寺出口より約5分



参加費 8,000円

新卒生(70期生)は無料、67期・68期・69期は5,000円

締切 10月10日(水)までに同封のハガキにて、お返事ください。



ガーデニングクラブ
(阿倍野高校を美しくする会)
ご提供の花々です。

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 総会・懇親会案内 | ② 会長挨拶・校長挨拶 | ③ 校内幹事挨拶 | ④ 進路だより |
| ⑤ 70期同窓会幹事 | ⑥ 教職員異動報告 | ⑦ 阿倍野高校行事 | ⑧ 母校だより |
| ⑨ 同窓会開催お知らせ | ⑩ クラブだより | ⑪ 会員だより | ⑫ 同期会だより |
| ⑫ 会計報告 | ⑬ クラブ一覧 | ⑭ 東京りんどう会 | ⑮ 同期会だより |
| ⑬ 評議員会報告 | ⑭ 会員だより | ⑮ 同窓会開催お知らせ | ⑯ クラブOB会だより |
| ⑭ 年会費納入のお願い | ⑮ 東京りんどう会 | ⑯ クラブOB会だより | ⑰ 70期同窓会幹事 |
| ⑮ 百周年企画 | ⑯ 同期会だより | ⑰ 教職員異動報告 | ⑱ 会長挨拶・校長挨拶 |
| ⑯ 評議員一覧 | ⑰ 同窓会開催お知らせ | ⑱ 阿倍野高校行事 | ⑲ 総会・懇親会案内 |
| ⑰ OB・OG訪問 | ⑱ クラブ一覧 | ⑲ 会員だより | ⑳ 編集後記 |
| ⑱ 特別企画! | ⑲ 会計報告 | ⑳ OB・OG訪問 | ⑳ 特別企画! |

会報目次

会長挨拶



芝蘭会会長（高18）
前田嘉昭

阿倍野高校同窓会の皆様には、それぞれの分野で御活躍のこととお慶び申し上げます。平素より阿倍野高校同窓会に御理解と御協力賜わり深く感謝を申し上げます。さて、2017年10月に古元康博校長（第22代）が着任されました。阿倍野高校としては、これまでの路線を継承頂けると喜んでおります。

さて、2022年には、母校創立100周年記念事業が予定されております。阿部野高等女学校、大阪府立阿倍野高等学校を経て歴史を重ねてまいりました。関東大震災、広島・長崎の原爆投下、終戦、戦後の教育改革により、昭和23年に男女共学時代に入るなど、多様な経験を経てまいりました。

1948（昭和23）年、4月1日、に新制高校が発足し、住吉中学校と阿部野高等女学校のあいだで教職員及び男女生徒の交流が実施され、男女共学となり、大阪府立阿倍野高等学校と改称されました。教育基本法、学校教育法が公布され、4月1日から、新制中学校が発足し、6・3制が開始されました。（昭和29年7月、阿部野区から阿倍野区に改称）

紆余曲折がありましたら、歴代校長、歴代の教職員のたゆまない御努力のお陰で今日の阿倍野高校が存在しております。

創立100周年を迎えるにあたり、古元校長、教職員が一体となって素晴らしい阿倍野高校に創りあげて頂くよう期待しております。そのためには、同窓会やPTAがサポートさせていただきます。創立100周年に向けて、同窓会と致しましては、出来る限りの協力をていきたいと存じます。

校長挨拶



校長
古元康博

芝蘭会の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃から本校に対しまして、温かいご支援とご協力を賜っておりますことに対し、心よりお礼を申し上げます。

評議員会や役員会をはじめ、個人の方にもこの阿倍野高校に懐かしんで足を運んでいたなどと、芝蘭会の皆様とお会いする機会が多くございましたが、そのたびに、芝蘭会の皆様の母校である阿部野高女または高校への熱い思いが伝わってまいりました。現在の阿倍野高校を預かるものとして大変なうれしさもあり、またその伝統を背負った身が引き締まる思いでございます。

さて、本校はこれまでの十三年間は【変化・進化・挑戦】を合言葉に学校改革を意識した教育活動を行ってきました。一時に低迷していた生活規律の醸成や学習活動の習慣化、進学指導による大学合格実績の向上など多くの点で顕著な改善と進化がありました。

勿論、これは学校の取り組みに対する生徒達の努力の結果ではありますが、学区が撤廃され、府下広い地域から阿倍野高校で頑張りたいという生徒も増えていることもあります。これもひとえに芝蘭会の皆様の本校へのご支援が土台となつての本校教育活動の展開がその効果を上げており、あらためて府民からの歴史と伝統のある本校への評価が高いと感じているところです。今日においても、生徒達は1,080名、それぞれの目標に向かって一生懸命に努力しております。

今後、若者の将来に向けては予測することの困難な時代を迎えるにあたり、教育改革推進として2022年より学習指導要領の改定や大学入試制度が抜本的に変わります。さらに阿倍野高校では、同じ2022年に創立百周年を迎えます。そこで、本校においては二つの節目が同時期に重なるにあたり、本校の未来に向けての教育理念を新たに定めるべく、「校訓」として【自律】【共創】【敬愛】という三つの言葉を制定することにしました。

【自律】と【敬愛】は自己規律やマナー意識によって正しく行動する力や相手を敬い親しみの心をもって協力し合う力など、これまで大切に積み上げてきた本校生徒の特性として備わっている継続的な力です。【共創】はこれから「多様性」を大切にする時代において、自分と違う年代や異文化や、外国語を母国語とする人たちとも対話をしながら、新しい価値観を『共』に『創』り上げていける力を育成していくという新たな教育方針の方向性を示しています。教養や知識、技能を身に付けるだけでなく、自分の考えを相手に伝えるという基本的な行動から未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力の育成を図り、主体的に社会と連携や協働しながら、未来を『共創』できる人に成長してほしいと思っています。

4年後の百周年記念事業に向けては、芝蘭会、学校、PTA、地域をも含めた「ALL ABENO」体勢で取り組み、記念式典を盛大に祝い、本校の未来を共創してまいりたいと存じますので、今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

校内幹事挨拶



校内幹事（高54）
片田幸佑

今年度、阿倍野高校に着任いたしました54期生の片田幸佑でございます。教員になった時からいつかは母校で…という思いを持っておりましたので、こんなにも早く母校に戻ってくることができ嬉しく思っています。深い歴史と皆様方が築き上げてきた素晴らしい伝統を改めて知り、母校の教員となった今、誇りに思うと同時に少しだけプレッシャーを感じています。一刻も早く、阿倍野高校での生活に慣れて、母校のために全力で教育活動を行っていきたいです。

さて、私の高校生活を振り返ってみると、部活動（硬式野球部）に明け暮れた3年間でした。卒業生でもある超熱血監督のもと、毎日泥だらけになりながら白球を追いかけていました。先輩方と一緒に勝ち取った夏の大会の1勝は今でも忘れられない思い出であり、大きな経験です。監督さんや一緒に白球を追いかけた先輩や後輩とは今でも親交があり、阿倍野高校で出会った恩師や仲間の存在があったからこそ、今の私があり、こうして母校に帰ってくることができたのだと思います。

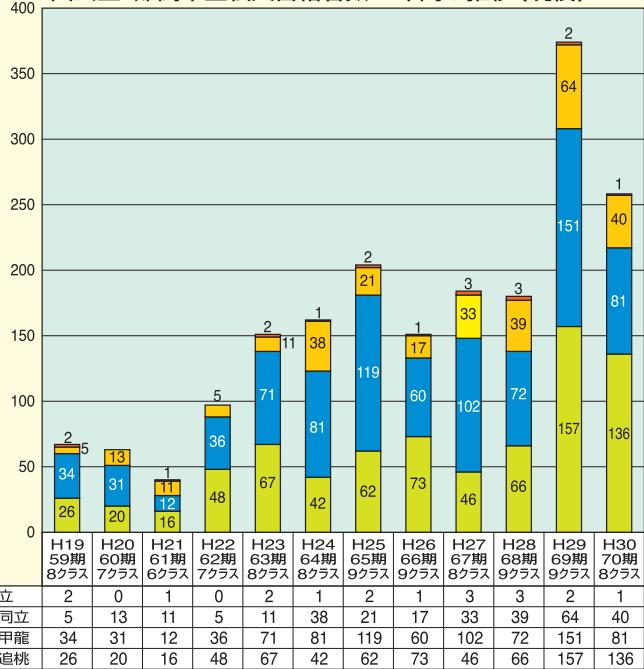
阿倍野高校で生徒の活動を見ていると、日頃から自分を律し、行事やクラス活動では仲間を大切にし、常に先のことを考えて行動している生徒がたくさんいます。この素晴らしい生徒たちの自己実現のサポートを1年、また1年としっかりと積み重ねていけるように芝蘭会員の皆様方のご支援もいただきながら行っていきたいと思います。

2022年に阿倍野高校は創立100周年を迎えます。100周年にむけた活動はスタートしており、これからたくさんの方々のご支援ご協力が必要となりますので、よろしくお願ひ申し上げます。同窓会室はきれいに整備され、卒業生の方々に気軽に戻ってきていただける環境も整ってまいりました。阿倍野高校教職員、芝蘭会ともに皆様が帰ってこられる日を心待ちにしておりますので、是非一度、母校に遊びに来てください。

母校
だより

頑張れ！
阿倍高卒業生
進路指導主事
藤原真作

国公立・難関中堅私大合格者数12年間の推移(現役)



この4月、73期生が入学してきました。彼らはいわゆる「新入試」の1期生となります。大学入試は、センター試験が「大学入試共通テスト」に衣替えをし、英語の4技能を測る民間の英語検定が導入されます。また、「e-ポートフォリオ」と呼ばれるWeb上で入力する一人ひとりの活動記録も入試で活用することになります。阿倍野高校におきましてもこの大きな入試改革を目前にして、英語の4技能検定の導入をはじめ、さまざまな対応を始めています。

ただ、いつの時代であろうとも最も大切なことは「基礎学力の涵養」であることには変わりありません。時代や社会は遷り変わっても、しっかりと基礎学力があれば、どんな場面にも対応できるはずです。生徒諸君には、自らの変化だけに注目するのではなく、基礎基本を大切に、高校生活を送ってもらいたいと考えています。

ところで、この3月に卒業した70期生の状況はどうだったのでしょうか。卒業生は316名。うち進学者は、大学182名、短大15名、看護医療系専門学校21名、一般の専門学校40名でした。就職者は4名です。残念ながら、現役での志望校合格が叶わず浪人したひともいますが、一人ひとりがそれぞれの夢に向かって頑張ってくれました。

大学進学では、国立大学の京都教育大に1名が合格し、私立大学の合格者数は、関関同立40名、産近甲龍81名など、私立大学の定員厳格化で合格者が絞られている中でたいへんよく健闘してくれました。

就職の4名も、公務員に1名採用された他、民間企業3名は難関の事務職に採用され、社会人としての第一歩を踏み出すこととなりました。紙面の都合上、紹介できない人たちも多くいますが、それらが目指した進路先で、自分の夢を実現するために頑張って欲しいと願っています。

最後になりましたが、本校に対する芝蘭会の皆様方のご厚情に、感謝申し上げます。

第70期生同窓会委員

男子 女子

1組	川上 遠生	古屋 美樹
2組	◎青木 謙太郎	平山 奈都実
3組	◎福山 豪	河合 秋桜
4組	田中 莊太朗	金井 桃香
5組	野村 龍兵	梶川 菜月
6組	瀧本 卵月	薛 佳恵
7組	坪田 裕一郎	高塚 真紀
8組	殿井 翔	川内 海那美

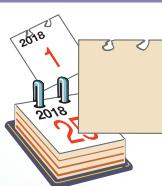
◎は評議員（敬称略）



よろしくお願いします。

阿倍野高校行事

- 4月9日 入学式
- 5月8日 1年生校外研修
- 6月4日 体育大会
- 6月19日～22日 2年生修学旅行
北海道・道東方面
- 7月29日～8月11日 セブ島語学研修
- 9月7・8日 文化祭
- 11月11日 創立記念日
- 2月28日 卒業式



技事職	音楽	保健体育	情報	数理	社会	国語	転入	実習教員	音楽	技術	数理	社会	転出	事務	保健	情報	国語	退職
事務	音楽	保健体育	情報	数理	社会	国語	転入	実習教員	音楽	技術	数理	社会	転出	事務	保健	情報	国語	退職
職務	樂	體育	報	數	學	國語	轉	音	樂	技	數	社	轉	事	保	情	國	退
職務	樂	體育	報	數	學	國語	入	教員	樂	技	數	社	出	務	體育	情	國語	職
							▼						▼					
高永 武田 天大 岩角 片吉 今林 角中峯 座多正五富水	天大	岩角	片吉	今林	角中峯	座多正五富水												
山田 下黒野 谷井 野田 岡西 田野 井古 田司 嵐永山	下黒野	谷井	野田	岡西	井古	田司 嵐永山												
文智広雄 友紀子 喜美雄 幸幹珠 進佑(八尾北高校より) 江(港南造形高校より)	広雄	友紀子	喜美雄	幸幹珠	進佑(八尾北高校より)	江(港南造形高校より)												
忠孝(布施北高校より) 恵道(泉尾高校より) 介(西成高校より) 朗(期付講師)	忠孝(布施北高校より)	恵道(泉尾高校より)	介(西成高校より)	朗(期付講師)	江(港南造形高校より)	江(港南造形高校より)												
美智香子(南視覚支援) 利宗善 明(生野聴覚支援) 啓政勝秀千	美智香子(南視覚支援)	利宗善	明(生野聴覚支援)	啓政勝秀千	苗(本校再任用)	弘(本校再任用)												
忠子(生野聴覚支援) 子巳彦昭春	忠子(生野聴覚支援)	子巳彦昭春																

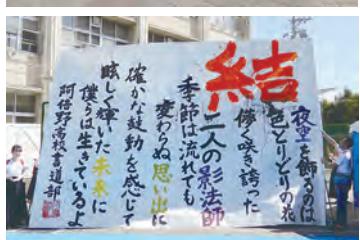
教職員異動報告

クラブだより

サッカーチーム	●大阪秋季大会 2回戦敗退 vs 旭高校 0-2 負
硬式野球部	●大阪春季大会 2回戦敗退 vs 豊島高校 1-1 PK負
陸上部	●大阪秋季大会 1回戦敗退 ●大阪春季大会 1回戦敗退
女子バレー部	●阪奈和高等学校陸上競技大会 山村尚輝(3年) 400M 4位 三段跳 6位 伊谷藍那(3年) 400M 6位
女子バスケットボール部	●大阪高等学校陸上対抗選手権大会多数出場
男子バスケットボール部	●公立高校大会 中央トーナメント進出
男子ハンドボール部	●春季大会 2次予選 1回戦敗退
女子ハンドボール部	●大阪高校新人大会 1回戦敗退
バドミントン	●春季大会兼インターハイ予選 準々決勝敗退
女子硬式テニス部	●大阪高校新人大会 出場
水泳部	●大阪春季大会 出場
剣道部	●昇段審査結果 二段2名 三段1名 合格
ソフトボール部	●大阪春季大会 ベスト8 vs 初芝立命館高校 6-0勝 vs 興国高校 0-7 負



運動部	サッカー(61名)	硬式野球(22名)	陸上(26名)	ソフトボール(24名)	男子ハンドボール(28名)
	女子ハンドボール(25名)	女子硬式テニス(12名)	男子硬式テニス(46名)	女子バレー(8名)	女子バスケットボール(25名)
	男子バスケットボール(39名)	バドミントン(38名)	水泳(24名)	剣道(13名)	卓球(34名)
	ダンス(86名)	登山ワンゲル(22名)			
文化部	吹奏楽(76名)	音楽(32名)	美術(13名)	書道(12名)	パソコン(12名)
	軽音エレキ(122名)	図書(7名)	E S S(8名)	放送(10名)	茶道(14名)
	家庭科(37名)	漫画研究(21名)	演劇(18名)	文芸(8名)	映画(14名)
	朝鮮文化研究(0名)				



毎年、体育大会では、皆さんが熱中症にかからないよう、芝蘭会よりポカリスエットを寄贈しています。今年も教育実習生の協力を得て、生徒の皆さんに喜んでいただきました。

ここ数年、芝蘭会の佐谷さんを講師に迎えて、夏期部活動熱中症予防講習会を実施しています。ユーモアを交えた講演が毎年好評で、生徒たちは熱心に聞き入っていました。

吹奏楽部

- 大阪府アンサンブルコンテスト サクソフォーン4重奏 金賞
- 大阪芸大アンサンブルコンテスト クラリネット4重奏 フルート3重奏 金管8重奏 金管6重奏 打楽器5重奏 6団体オール金賞

茶道部

- 近畿高等学校総合文科祭 大阪大会茶道部門 奨励賞

書道芸部

- 大阪府高等学校芸術文化祭 入選

文藝音楽部

- 部誌の作成 冬号(11月) 特別号(3月)

音楽漫画研究部

- 全国高等学校フェスティバル 出場他
- どっぴり昭和町 出演他
- 阿倍野高校100周年 記念タオル デザイン採用

演劇ソコ家映画部

- 近畿総合文科祭開会行事 参加賞
- 文化祭オープニングPV 上映
- 家庭科各種技術検定 数多合格
- 高校生の為の映画ワールドカップ2017 自由部門 入選



会員だより

平成29年度返信ハガキ通信欄より抜粋しました。

(敬称略・順不同)

● 肌黒(大浦)イソ 女11

西宮市の老人ホームに入っています。一人では出られませんのであきらめました。ご盛会を祈ります。ゲームをしたり歌ったりしてたのしく過ごしています。

● 定立(高田)愛子 女11

本人はもはや読み書き出来ない状態になっていますので長男の私が代筆します。認知症が進み食事も自分で出来ませんが、食欲は旺盛で毎日二コニコして暮らしております。

● 五月女(山根)スマ子 女12

97歳どうにか家中の事と云うより食事の仕度は自分でしています。今年6月には師匠にすすめられ三越劇場で小唄を唄って来たのがただ一度の遠出でした。絵は大型スケッチブックに思い出して画いています。

● 飯田(上田)貞子 女13

昨年大腿骨骨折で手術を受け、現在は子供達のいる埼玉県にいます。96才です。こんな長生きするとは思いませんでした。

● 斎藤美代子 女14

今夏の猛暑は大へんでしたね。95才になりましたが暑さ負けもせず秋を迎えることが出来ました。70才からアメリカ旅行、89才迄カナダ、メキシコ8回づつ、デジカメでソニーの48型を映し楽しい音楽もともない思い出深く楽しい午後を過ごしています。11月の同窓会も出席して楽しみたいと思います。京都日本画家協会会員ですから出展もしています。

● 井上(波多野)朝子 女17

会報毎年たのしみに致しております。有り難うございました。ヘレンケラー先生が御来校下さったとか(高14)小林様の御便りで拝見し、うれしく存じました。ありがとうございました。

● 小駒(佐々木)葉子 女18

近くに14回生の池辺昌子さんが住んでおられ、訪米もされる程お元気です。お孫さんの賄いをされている点では私も同じです。加齢で多少不具合もありますが、池辺先輩のあとに継ぎたいと思っております。

● 笠居幸衛 女19

何時もお知らせ有難う御座います。病身ですが今迄生を頂き感謝の日々です。老化にも負けない様と頑張って居ります。

● 松井(田中)愛子 女22

高女22回生、戦争と食糧難と貧困の大変な時でしたが奉天に疎開して引揚船で引揚げて帰国し、2ヶ年程しか勉強できませんでしたが、阿倍高は素晴らしい学校だったと自慢しています。

● 喜連川慈雨子 女22

齡86才となり膝が痛くて歩行困難です。今年3月、車の運転免許を返上して外出ままならずです。でもふり返れば「保育園運営」の(平成15年に)仕事も充分したしお陰で勲五等瑞宝章も頂けたし、海外旅行も50回ほど行つたし、今は孫3人曾孫3人と、我が人生に悔いなしでこの上は黄泉の国へ早くいきたいです。

● 中村(稻葉)愛子 女23

長い間、裏千家茶道を楽しみ、現在も現役で近鉄文化サロン奈良で教室を担当しています。お抹茶が体に良いのでしょうか。もう一つ、太極拳も20年続けています。

● 毛利泰子 女23

母校の創立90周年を記念して、日本一美しい高校にしようと芝蘭会(同窓会)が立ち上げた「ガーデニング」。賛同した卒業生有志が専門的な知識も無いままで原則第3土曜日(午前9時30分又は10時開始)にお花の世話をし、創立100周年を迎えることを思っています。同窓生の中に植物に知識のある方、四季折々に適したお花や世話の仕方などについてのアドバイスを頂けないものかと思いながら作業をしています。ご意見のある方は何でも結構です、芝蘭会事務所まで、電話、FAX、メールなどでお寄せ下さい。お願い致します。

○岸田(未廣)恵美 併1

私は大阪粉浜が生地でしたが父の勤務の都合で堺で育ち昭和20年7月、堺への空襲で焼け出され、東住吉区の知人の家に移住し、阿部野女学校へ転校したのでした。お友達にも親切にしていただき有意義な3年間でした。

● 清野(村井)輝子 高2

今年の日本の気候と相性が悪いのでしょうか?ずっと体調が思わしくありません。膝の具合も悪いので、残念ながら欠席する事に決断しました。

● 竹川(吉田)由紀子 高2

昨年は入退院をくり返しましたが今年一年元気に過ごしました。母校だよりを読み69期生の頑張り

よう大変嬉しく思いました。プライドのある学校にして下さい。「残り火を無駄に使わぬ老いの日々」

● 浅井博次 高3

歳男の峠を越して、次は米寿をまた東京オリンピック、万博を楽しみに元気で過ごしたい昭和一桁組の生き残りです。総会でも顔見知りが殆どなく淋しくなります。

● 林(富田)喜美子 高4

平成29年7月、83才にして老乳癌切除、母はきつちり遺伝因子を残してくれました。皆様のご健勝お祈り申し上げます。(道満さんとの計報驚きました。ご冥福をお祈り申し上げます。)

● 棚田(山田)泰子 高6

50歳から混声合唱を再開していましたが、今年大阪交響楽団のオーディションに80代にしてまさかの合格ヴェルディのレクイエムを歌えることになりました。

● 濱田(松田)亘代 高7

ご盛会祈ります。28年8月、大阪新風社書房から「孫たちへの証書」という本が出版されました。昭和10年前まで戦争を経験した子ども達、現八十年代の遺言のようなものです。私も収録されています。

● 西牧(寺田)桂子 高7

いつも会報ありがとうございます。傘寿の同窓会の写真載せていただきありがとうございました。よい記念になります。

● 植村(木下)寿恵子 高7

いつもお世話になります。毎年会報を送って下さりありがとうございます。皆様色々な場で活躍されています。とても嬉しい拝見させて頂いています。何事もお世話なさって下さる方が本当に大変と存じます。今後共宜しくお願い致します。お礼を申し上げるしか何も出来なくてごめんなさいね。

● 井上三郎 高8

在中国広東省深圳市で23年になります。中国发展を見て来ましたが勢は止まりません。あと数年で経済发展は日本を追い抜くでしょう。時々帰国の際には、東京りんどう会に参加して日本の雰囲気を楽しんでいます。8回生は今年で傘寿、ばろぼろと仲間がぬけており、また淋しくなります。

● 德田栄一 高8

健康寿命を延ばす一環として旧東海道を完歩したいと3年前、京都の三条をスタートし、今、吉田(豊橋市)です。近年母校の発展をうれしく思ってい

 医療法人 優清会
永井歯科クリニック
永 井 克 彦 (高22期)

大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目2-15
TEL06-6624-1770

休 診／日・祝
診療時間／10:00～13:00・15:00～19:30
土曜日10:00～13:00・14:30～18:00



印 刷 企 画 工 房
株式会社 オフィス・カワノ

代表取締役 川 野 浩 史 (高31期)

(阿倍野高校野球部OB会会長)

Tel.06-6690-2663 Fax.06-6690-2881
E-mail web39@ofkawano.co.jp

ます。益々の発展をお祈りしています。

●平田(阪上)日南子 高8

いつも美しい会報を読ませて頂き有難うございます。校門に近い校舎の建替え、少し前に訪ねて以来、足を運んでいませんが、随分立派になっている様ですね。ダンス部の活躍も嬉しいです。皆様お元気で!!

●谷本澄子 高8

一昨年3月6日の夕、脳溢血で倒れました。すぐに脳を手術、5ヶ月入院していました。昨11月半ばに両膝を手術しました。おかげさまで週2回リハビリ順調です。

●新野正明 高9

いつも会報有難うございます。先日、京セラドームへ第99回全国高等学校野球大会大阪予選の入場式を観戦してきました。昨年同様私の孫娘が府立千里高校のマネージャーでプラカードを持って行進しました。阿倍野高校の勇姿も観てきました。懐かしく思いました。好きなゴルフも今年は5回で100が切れなくなってきた。アベ高の発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。

●都甲泰弘 高10

驚いたことに、この年、喜寿になんでもお招きの声がかかり思案した結果、社会科の政本先生がおっしゃっていたことの中に、社会が求める方に身を置く事が皆の幸せという言葉を思い出し宝塚医療大学の客員教授をお授けし、臨床心理学を講じています。あと、毎年マスターズ水泳大会に出場し、メダルの数を増やしています。何もかも現役続行中です。

●水嶋(佐藤)多子 高10

同窓会報ありがとうございます。2016年8月に在校中お世話になり、生き方によき指針をして下さった世界史の政本博先生が天に召され追悼ミサがカトリック夙川教会において行われました。

●福本(中井)葉子 高11

会報ありがとうございます。毎年楽しく拝読しております。俳句の指導と俳誌の編集を生活の一部として愉しく過ごしております“新涼や小さき鏡に身を正し”葉子

●木村(後藤)美智子 高11

いつも皆様方の近況楽しく読ませていただいております。この10月には10年ほど滞在しておりました上海へ10年振りに訪問する予定です。又嫁家族がワシントンDCに赴任しております故、11月に行く予定です。

●根木一郎 高11

76才です。夏はプールで泳ぎ、冬は毎年乗鞍でスキーを楽しんでいます。皆様に宜しく。

●山崎(川西)美子 高11

芝蘭会会報を送っていただきありがとうございました。毎年、夏の暑さが身にします。今年はひ孫が生まれかわいくて夏の暑さも忘しました。当曰は、参加できませんが今後共よろしくお願ひ致します。

●天野誠也 高11

東京にうつってから38年、大阪には妻の実家枚方に弟が住んでいます。友人の多い阪神間にたまにいく事があります。

●前田輝夫 高11

長寿を迎えての同期会、病院と薬の披露で盛り上がり次回は傘寿の年に開催。それまではクラス会で語り合うことになった。一組志賀学級、盛大な集いにしよう!

●蔭地(脇田)裕美子 高11

毎年の送って頂く会報により皆さんご活躍を嬉しく思います。特にOB・OGの会社訪問記事は参考になる事でしょう。私も主人と平凡な一日に感謝して、日々介護職に頑張っております。

●皿谷(古田)能子 高12

後期高齢者に入って本人は元気でもドクターストップ。少しストローな人生になります。今までの作品は、近くでは市大病院・東住吉森本病院・岸の里大阪フィルハーモニー会館に展示されています。ほとんど大作は病院に寄贈しました。他はネット検索で観て下さい。全関西展(天王寺美術館)と春光会展(梅田芝田町画廊)日本画教室は続けます。

●村上 信 高12

芝蘭のパワーを母校の更なる活性化に繋ごうでは。創立100周年の足音も近づき、記念すべき事業の具体化と推進に向けての皆様のお知恵を仰ぎます。

●樋口(林)和子 高13

年々昔が恋しくなる年頃になり会報で知っている方の名前をみつけるとうれしくなるこの頃です。子供達も巣立ち夫も他界し気がつけば一人です。が今は98才の元気な母を介護しております。なかなか自分の時間がとれません。

●小川 熱 高13

来年2月には後期高齢者の仲間入りです。母校の近況は芝蘭会会報が唯一の知る機会、同窓会の発展を離れた地から期待しております。

●内林(小倉)晶子 高13

今年結婚50年を迎え、記念に南アフリカを旅してきました。大自然の中で動物達がゆったりと

共存している様子を目の当たりにして心が大らかになります。4年近く滞在したブラジルから移植したジャカランダが見事にブレトリアの町を紫に染めていました。共和国になっても、貧富の差はあり教育の大切さ、阿倍校で学べた事有難く思う旅でした。

●吉田(清川)信子 高14

皆様からのお元気な賀状をいただき、うれしい限りです。旅好き私は国内の温泉を巡り、中国九塞溝へも出掛け、もう少しほ海外にも行ける自身がもてました。東北から北海道を走る「四季島トレイン」に乗車したこと良い思い出です。旅は私にやすらぎと元気を与えてくれます。元気でいましょう!!

●長濱 勝 高15

昨年春に一度目の定年で信州ハケ岳のふもと富士見町に居住しています。標高1,000m、冬は氷点下にもなりますがそれだけに春の野山、遠くに富士をのぞむ景色は美しい。また笑顔で会いましょう。

●田中邦雄 高15

先般は会館使用させて頂き、有難うございました。卒業以来はじめて校内に入る方も多々いました。数年ぶりに総会参加したかったですが、残念ながら欠席させていただきます。当日は、全国障がい者馬術大会に参加する大分県出場チーム応援で三木ホースランドパークです。盛会を念じています。

●大瀧(吉野)昭子 高16

まだまだ続く暑さ、皆様お変わりありませんか?年と共に疲れやすくなりましたが。最近は、朝活で断捨離を頑張っていますが、なかなかシンプルライフが遠いです!!

●藤田邦雄 高16

会報の会員だよりコーナーを毎号楽しみに読ませてもらっています。高16期生で聞き覚えの名前があれば元気にされているのだと思いホットします。小生は元気にしております。

●兜 澄男 高16

(硬式)テニスクラブのOB会の記事を拝見する度に私達(軟式)ソフトテニスクラブのOBとしては、うらやましく誠に残念でなりません。その当時、我々も相当頑張っていましたのに。ソフトテニスを愛した先輩、後輩の皆さま、それぞれの幸せを感じ健やかにお過ごし下さい。

●田中英二 高17

52年ぶりに校内を散策。その時芝蘭会の方に案内して頂き又住所録に復帰もして頂きました。永い間音信不通で申し訳ありませんでした。現在は



ISO9001取得 JAS認定工場 JPIC-L68

株式会社 マナックス

代表取締役 松波 清人(高24期)

本 社 〒580-0031 大阪府松原市天美北2-19-12

TEL 072-335-2600 FAX 072-335-2065

東 京 支 店 〒135-0032 東京都江東区福住1-11-4-2F

TEL 03-3820-0331 FAX 03-3820-0333

大 阪 営 業 所 〒580-0041 大阪府松原市三宅東4-1456-1

TEL 072-335-4210 FAX 072-332-7674

名 古 屋 営 業 所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-14-14-403

TEL 052-684-8022 FAX 052-684-8023

工 場 〒580-0041 大阪府松原市三宅東4-1456-1

軽度の高血圧対策でハイキングと水泳が趣味。お酒はお付き合いできます。又終活活動に挑んでいます。

●坂本和子 高17

昭和26年に阿倍野に引越してきてから早66年、阿倍野地域の激変には驚いています。私が高校生の頃にはまだのどかな雰囲気がただよっていました。阿倍高の少し南に古びた区役所、その近くには回転焼を売る店があり阿倍高生もよく通っていました。今年古希を迎えた当方肉体は衰える一方ですが、向学心は今だ衰えず。認知症予防にもなると毎週1回英会話を習い続けて今年でまる40年、これからも体力、知力の続く限り通うつもりです。

●山内 彰 高17

今年の母校だよりで気が付いたのですが平成18年～21年の大学合格者は信じられないくらい少ない。この間の卒業生は阿倍高卒と言いにくいのでは。阿倍高は名門高校だったことにプライドを持って同窓会に積極的に参加しよう。まあ30年、40年後は懐かしく集まるでしょうが。私は朝ドラの「ひよっこ」を見ています。私たちの時代とちょうど重なって懐かしいです。桑田佳祐の主題歌がいいですね。朝ドラ「あさがきた」の歌もよかったです。それと日経新聞「私の履歴書」欄を愛読しています。

●西田幸弘 高17

私は平成27年暮に大病を患いました。病気は肺がんでステージIV、余命1年と告知されました。翌年から新しい免疫抗がん剤の治療を受け現在(平成29年9月)も治療を続けています。その間に4名の大切な友人ががんで亡くなられました。寂しい限りです。私は奇跡的に生きていますので深く感謝し命のある限り前向きに生きて行こうと思っています。

●岩浅(中村)和美 高17

何かと御世話になっております。山を眺めての生活も47年になり年々大阪も遠くに感じる様になりました。今年は野菜作りを始めました。続きますやら…。

●平芳 進 高17

引き続き仕事(日刊工業新聞社南大阪支局)を続けています。高校の想い出の一つに住高・阿倍高合同体育祭がある。最後にフォークダンスがあり、テネシーワルツ、山のロザリヤなど住高生のリードでペアで踊った。絶対に帰らない青春の想い出です。

●濱(森田)光子 高17

いつもお世話になりますがどうぞ。今年7月3年1組のクラス会の幹事を務めさせて頂きました。古希をはさんだ2年前とは皆それぞれに違った思いがあり、これからは一年毎にお逢いしましょうと日時を決めて解散しました。クラス会から同期会へと広がればと願っています。よろしくお願ひします。

●吉田美根 高17

会員だよりを懐かしく楽しく読ませて頂き元気をもらっています。五感の衰えを日々実感していますが、幼い孫達相手にでも気持ちだけは若く暮らしています。役員の皆様に感謝。

●加藤隆章 高18

人形ロボットさんにお願いがあります。どうか膝を真っ直ぐにして歩けるようになって下さい。小生はそれを手本に歩きたいと思います。(変形性膝関節患者より)

●吉富(西宮)敏子 高18

いよいよわたし達も古希となり、先日の同窓会でも盛り上がりました。阿倍高行ってよかったと思いません。これからもよろしく。

●山口(新野)真佐子 高18

テロなどがこわくて、ここ数年海外旅行はひかえていましたが、今年思い切ってニュージーランド、台湾、北欧と楽しんできました。旅行が何より楽しみ、いつまでも体力と平和が続いていると願っています。

●小葉竹(宇田)和子 高19

絵画・陶芸・ヨガ等忙しい毎日を送っています。絵画は3年ごとの個展を開催し、来年は4年目となります。

●福井澄男 高20

今年初めて東京りんどう会に参加し、楽しいひとときを過ごす事が出来ました。大先輩から同期まで時空を超えた出会いに感謝しております。

●片野(池田)実 高20

大阪を離れて50年近く経ちました。一浪して明治大学に進み、ごく普通の学生生活を過ぎて國家公務員になり33年間勤務。57才で辞職して関連業界の団体で6年働き、その後今の会社に入りました。現在は代表を勤めています。大学4年の時に新潟のスキー場で出会って一目惚れ。親の反対や遠距離を乗り越えてやっと一緒になった妻には、銀婚式目前の平成10年に病で先立たましたが、幸い3人の子宝に恵まれ、長男夫婦と孫4人が一緒に暮らし賑やかです。住所不明者だったそうで

すが、元気で飛び回れる、ここ4～5年がラストチャンスなので同期会やクラス会(特に印象深いのは2年6組)があれば何をおいても参加したいと思っていますのですが…。

●藤田 進 高21

67歳になりました。まだ現役で歯医者をやっております。会報で石川先生が94歳でお元気なのに驚きと共にうれしくなりました。いつまでもお元気で!落語家 天満家金歯

●末次(岩本)真佐子 高21

日曜日に母校へ行く事は何回もあったのですが、初めて平日に同窓会館へ行った際に食堂を見なくて降りて行きました。何と昔のままの姿でそこにあり嬉しいやらびっくりするやら…青春時代が蘇り胸がキュンとなりました。後輩が挨拶をしてくれたのも感動でした。

●田原通代 高21

同窓会報ありがとうございます。100才を迎える先輩から後輩の方達までまた現役生の現状を知ることができ有難く存じます。これも偏に教職員の方々初め、事務局の方々のご尽力の賜と存じます。阿倍野高校の伝統を繋ぐ大切な会報と存じます。

●高橋史郎 高23

芝蘭会総会の案内が届く頃はいつも夏の疲れが出る時期で又、親類や友人、知合いの初盆をすませた頃です。しかし自分は生きています。自分らしく生きたいです。さて、何が出来ますやら…。今年は遅れていた芝蘭会の会費を23年～27年分までを納めさせていただきました。何とか??追いつけるようにがんばるぞ!!皆さんがんばろう!

●門(藤田)尚女 高23

今年の春、わが家に初孫が誕生してジージとババになりました。孫の顔を見ると笑顔になります。同窓会、失礼致しますが、皆様によろしくとお伝え下さい。

●岩本(藤井)邦子 高24

24期会の集合写真拝見しました。拡大鏡を使わないといふ顔がはっきりわからなくなっています。懐かしいお顔(特に女性陣)を見てうれしくなりました。皆様素敵にお年を重ねられてますね。私もそうなつていればいいのですが…。

●井口和子 高24

2017年11月12日の総会の日には、私は中国広東省にあります。中国・日本の子供達の絵の共同制作、井口和子アートプロジェクト「友情の種」の第9回目で子供達の笑顔いっぱいです。

鍋島英昭税理士事務所

税 理 士 鍋 島 英 昭 (高17期)

〒590-0952 堺市堺区市之町東4-2-17

堺合同ビル7F

TEL 072-224-1855 FAX 072-224-1856

携帯 090-4283-3086

さいとう歯科

齋 藤 健

(高19期)

〒557-0054 大阪市西成区千本中1-3-2 日丸ビル2F

TEL (06) 6657-2915

FAX (06) 6658-1508

●三苦直光 高24

高1の時、安永美雪子先生が担任でした。毎朝、先生に日記を提出しました。この習慣のおかげで私は今に至るまでずっと日記をつけています。卒業後、先生から親孝行を忘れるなよとお手紙をいただきました。安永先生の御指導、お言葉に深く感謝しています。

●岡林民雄 高25

若者文化(言語・ファッション・行動・文学・音楽….)に次第に波長があわなくなり、昭和時代後半の文化に出会ったり、ひたったりするとホッとするでしょうか?時代は巡り巡るのかナ…。でも時には、平成文化でも、自分の心にヒットするものもあるんダヨ!!という60代の今日この頃です。

●松本(平)容子 高26

60才を越えましたが、再任用として勤務しています。元気に働かせていただることに日々感謝している私です。健康でまだ少しがんばっていけるように…が目標です。

●上井 勲 高26

登るときには見えなかった景色を楽しみながら、ゆっくりと山を下っています。

●木村政雄(正夫) 高27

2017年はTVドラマ「やすらぎの郷」が中高老年で大ヒットでした。さすがに身边に感じられるこのごろです。

●東條(森下)佳代子 高28

宮崎に来て30年になります。いつも会報を送って頂きありがとうございます。総会に参加することができませんので、よろしくお願いします。

●森田眞司 高30

今年の夏、軽いかぜをひいたのですが、かぜはたいしたことなかったのですが、鼻水が多くて鼻をかみすぎて耳がおかしくなってしまいました。耳の方がなおりが遅くなってしまいました。みなさまお体ご自愛下さい。

●近藤(坂田)陽子 高31

31期生は、大阪、東京とミニ同窓会がさかんです。夫、子供も手がかからなくなり、夜の外出もしやすくなりました。元気でいる間、旧友といつまでも仲良く過ごしたいと思っています。

●西村洋三 高34

陸上部では毎年OB会をしています。今年は20代も2名参加してくれました。30代40代の参加もお待ちしています!

●安田蓮花 高69

私は卒業して一年足らずですが、すでに高校が懐しく感じます。大学では部活動や勉強、アルバイトで忙しく過ごしております。充実した日々を送っております。高校で勉強して良かったなと思います。

●辻野正明 旧教職員

いつになく丁寧な人間ドックでの胃のX線撮影の直後、胃の内視鏡検査を受けようとDVDを手渡された。結果は早期胃癌。僅か一週間の入院、何の痛みや不安も感じることなく胃袋を保ったまま大阪国際癌で治療を受けられたのは最高に幸せ!好きなテニスを週二日再開したところです。ご盛会、皆様のご健勝を祈っています。

●羽室静子 旧教職員

老人ホームに入院致しまして3年半になります。苑の生活にも慣れ日々穏やかに暮らしています。今後の発展をお祈りしています。

●会報をありがとうございました。

下記は紙面の都合上、お名前のみの掲載とさせていただきます。

●吉田(高津)ヒサ 女8	●上田 隆 高13
●山口(中野)江み子 女12	●田中(坂口)恵美子 高13
●竹花(重松)敏子 女14	●岡田(森本)祥子 高13
●山本(杉岡)和子 女15	●村山 貞 高14
●大本潤子 女20	●塩飽登代子 高15
●山田(伊藤)久子 女20	●鈴木(伊藤)加代 高16
●岡(三枝)玲子 女20	●平井久造 高16
●岡田(蒲生)桂子 女22	●小川雄子 高16
●平尾(村田)多美子 高2	●小林勝 高16
●西原(鎌田)伸子 高2	●福本里美 高16
●野田(笠島)英子 高2	●岡部(栄楽)万里子 高17
●樽谷俊彦 高4	●三崎(森田)康子 高17
●和田道夫 高4	●笹尾(井上)治子 高17
●伊藤(佐々木)真佐枝 高5	●中村(村上)宏子 高17
●鈴岡弘康 高5	●安田貞世 高17
●富浪(松本)マチ子 高5	●中嶋(作部屋)純子 高17
●横村(丹羽)祐子 高6	●金井隆昌 高17
●小林(上原)千都子 高6	●高以良(中谷)楨子 高17
●松本(南)もと子 高7	●河毛寿雄 高18
●齋藤(柏原)孜子 高7	●東(富田)八重 高18
●赤迫(片岡)弘子 高7	●北岡(國安)千鶴 高18
●多田(中西)靖子 高8	●川島直正 高19
●服部(阪永)昌子 高8	●奥中純夫 高20
●山本康子 高9	●小松大 高20
●山本(福島)永子 高10	●小山(森田)潤子 高20
●三浦清次 高10	●清家(村瀬)守子 高20
●反尾(山下)美紀 高10	●赤井(姉崎)陽子 高21
●中西(野尻)裕子 高10	●永山(川口)富子 高21
●本城嘉浩 高10	●村橋(上村さち子)紗知 高22
●溝尾(辻村)キヨミ 高11	●仁木征夫 高22
●久ノ坪進 高11	●河知清志 高23
●南出啓 高11	●田中(吉田)美恵 高23
●安井(泉川)寿美代 高11	●氏原(山下)雅奈子 高23
●細谷(土岐)絆佐江 高11	●田島啓子 高24
●中村(小林)紀子 高11	●蟻正(山川)智子 高25
●松尾(手塚)裕子 高11	●川口理 高26
●西口(山下)照代 高11	●篠田(梶井)宏美 高27
●広瀬(生田)郁子 高12	●谷貴彦 高44
●堀部光博 高12	●三星行雄 旧教職員
●中島千恵 高13	●濱匡哉 旧教職員
●木岡(米岡)郁子 高13	

弁護士 江後 利幸 (高31期)

弁護士法人 江後法律事務所

〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番6号 後藤ビル9階

TEL (06) 4707-6377

FAX (06) 4707-6380

同期会 だより

4期生7組クラス会

澤田 洋(高4)

恒例の4期生7組クラス会を5月18日大阪中之島フェスティバルタワー・ウエストROADで開催しました。4期生7組は50名でしたが、現在男子15名、女子15名の30名となっています。そのうち出席者は15名でした。皆元気で今84歳ですが、88歳までクラス会を続けようと頑張っています。



4期生有志の集い

樽谷 俊彦(高4)

昭和27年卒業以来65年の歳月を経て既に80歳台の半ば、多くの仲間を失いました。元気な者だけでも集まって旧交を温めたいと願い『有志の集い』を企画いたしました。

平成29年10月15日から一泊二日(希望者は二泊三日)京都鷹峯の静かな会員制リゾートホテルが会場。学年単位での集いは平成24年11月(有馬)以来5年振りです。ホテルの確保・住所情報入手の関係で全員にはご案内できなかったのですが50数名に呼びかけ26名が参加。遠くは米国から田中秀造君、関東勢も多数加

わりゆっくりと充実かつ和やかな時間を持つことができました。卒業以来という対面もあり、お互いの面影を辿りながら近況・思い出話に耽つたりいたしました。ホテル隣接の日本庭園・近隣の光悦寺への散策を楽しむこともできました。

次回は未定ですが元気であれば再開しようと誓い合ってお別れしました。



14期生同期会

横山 和子(高14)

平成30年6月3日(日)快晴。ホテルモントレグラスミア大阪にて。出席者42名。

全員集合の記念写真の笑い声で会が始まりました。この瞬間が遠く離れ暮らす仲間の心を温かく和やかに近くさせてくれます。会の始まりの挨拶も「カンパイ!!」の声に押されるように、それぞれ賑やかになり宴が始まりました。

今年は同期生吉川氏の「笙」(雅楽の管楽器)の雅な演奏を映像バックに静かに聴き、ハーモニカの河原氏とのコラボも和洋の楽器が見事にハモって心地良い時を頂きました。

続いて吉原氏、加藤氏による「宇宙とおり紙」の話と「みうら折り」を教えて頂いたり、勘の精度を計るようなゲームはプレゼントもあり、楽しく興じました。最後に恒例の「高校三年生」「校歌」で締め、また来年、元気な姿での再会を約し二次会へと流れていきました。



和食・洋食・中華と多種多様なお料理で、皆様をおもてなし。

Genji

元川 篤(高39期)

TEL.06-6656-9559

LUNCH 11:30~14:30 (L.O.13:30)

DINNER 17:00~22:00 (L.O.21:00)

〒557-0043 大阪市西成区玉出東2-14-4 GRACE帝塚山1F

定休日:毎週月曜日(祝日の場合は営業)

*毎週火曜日はLUNCH休業、DINNERのみ

阪堺電車阪堺線「塙西」駅前／地下鉄四つ橋線「玉出」駅2番出口より徒歩5分／南海本線「岸里玉出」駅より徒歩5分／駐車場有(10台)

17期生女子会

世話人一同(高17)

梅雨晴れの6月13日に芝蘭会館のサロンをお借りして4回目の女子会を開催しました。初参加3名と常連10名が集い、いつものように学食と持ち寄りのお菓子で在校当時の思い出話しに花を咲かせました。平成28年に古希の祝賀会をした私達ですが、「阿倍高時代には、こんなにおばあさんに成るとは思わなかったわね」とお互いの来し方を振り返り健康で参加出来るありがとうございましたに感謝。大いに盛り上がった楽しいひと時は、あっと言う間に過ぎました。次回は12月7日にクリスマス会を兼ねてケーキパーティを約し散会とになりました。

この女子会は阿倍高大好き仲間の会です。会報をご覧の皆様も是非ご参加くださいますよう。

尚、11月11日の総会と懇親会終了後、17期生の懇親会を開催致します。たくさんのご参加をお待ちしています。

お問い合わせは月水金の10時半～14時芝蘭会事務局TEL/FAX06-6627-1004野村(森下)紘子さん(高17)まで



19期生同期会

世話人一同(高19)

紅葉も色づき秋が深まりつつあった平成29年11月19日、天王寺のアサヒビアケラーアベノで19期の同期会を開催し28名が集いました。

卒業後半世紀が経っており、最初は名札と顔を見比べながら挨拶を交わしていましたがすぐに高校時代に戻り、あちこちで「おい、お前」「キャ



「久しぶり」と会話が始まりました。東京・横浜・金沢の遠方からの参加者もいました。

和気あいあいに会が始まり、出席者一人ひとりの近況報告を行いましたが半世紀ぶりなのでついで話が長くなりがちでした。その後自由に席替えを行いあちこちで歓談が続き会はさらに盛り上がりしました。

最後に校歌を大合唱し楽しい3時間があつという間に過ぎました。

ところで、私達は来年古希を迎えます。来年はもっと多くの方々に参加して頂きたいと思っております。下記にご連絡を頂ければ幸甚です。
連絡先 鈴木慶章 090-2169-9613
E-mail : keisyou2411@gmail.com



33期生同窓会

加納 孝幸(高33)

33期生は約50名がコンスタントに集まる感じで2年ごとに開催しています。

平成29年7月16日にいつものようにあべの橋近辺のお店を3軒はしごして開催しました。

毎回楽しい時間を過ごしているのですが、連絡がとれない同期生もいるのが実情です。

今回連絡がとれなかった同期生の方、次のアドレスにメールをして下さい。

E-mail : abeno.hs33@gmail.com



29期生同窓会開催

松本(浅岡)陽子(高29)

2018年2月10日、ヒルトン大阪にて29期同窓会を開催しました。

関東方面から、近畿各地から、駆けつけてくださった方々、総勢63名の同窓生。

インターネット、電話を使ってのまったくの口コミ同窓会でした。

それぞれが色々な事情を抱えながら、しかし41年の時の流れをまったく感じさせない、楽しい一時を過ごしました。

来年、夏には還暦同窓会を企画中です。お世話になった先生方、そして更に多くの友人に会えることを楽しみにしています。



平成30年度 東京りんどう会春の総会

平成30年5月19日・20日に、例年どおり湯河原「うおき」にて開催され、高女23回生から高校24期生まで、58名が集いました。「うおき」はJR湯河原駅から徒歩7・8分の所にあるため、毎年幹事はお天気が気になるところですが、今年は「雨」の予想も外れ、ますますの天候で役員・幹事一同ほっと胸をなでおろしました。



「総会」もそこそこに済ませ(これがメインやのに…)4時すぎからお待ちかねの宴会。会費(宿泊11000円・日帰り6000円)にしてはたいへん豪華で創意工夫されたお料理に、今年も一同大満足でした。思う存分、飲んで食べて語り合って、7時すぎ、秋の再会を約していったん散会となりました。



秋の会は10月27日(土)市ヶ谷の私学会館「アルカディア」で開催予定です。



第24期生 同期会開催のお知らせ

二四期会の同期会を今年の秋開催します。
日時 平成30年11月11日(日)1時30分から
場所 天王寺都ホテル吉野東の間
となっています。

今回は阿倍野高校芝蘭会の総会、懇親会に合流した形で開催しますので、懇親会だけでなく10時から阿倍野高校視聴覚教室にて開催されます芝蘭会総会にもぜひご出席ください。二四期会から後程改めてご案内を差し上げます。

二四期会 事務局より

佐々木電業株式会社

代表取締役 佐々木 信輔 (高27期)

〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町2丁目20-23

TEL (06) 6622-4851

FAX (06) 6624-7538

小児歯科 ふじわら歯科

歯学博士・大阪歯科大学非常勤講師

藤原 成樹

〒546-0032 大阪市東住吉区東田辺2-26-3

TEL (06) 6696-7244

第23期生 新年会開催のお知らせ

平成31年2月10日(日)

- 午前11時頃に阿倍野高校同窓会館集合
その後校舎・体育館等 現校内見学
- 午後1時頃に天王寺駅か難波駅周辺で新年会
- 午後の新年会に直接参加も可能です。
※本年12月中旬に詳細をお送りいたしますのでご予定いただき
多くの方々の参加をお待ちしております。

問い合わせ

竹本英二 090-5670-2033
前田広嗣 090-8129-7662
阿倍野高校23期 abekou23@yahoo.co.jp

クラブOB会 だより

第8回 テニス部OB・OG会開催

橋本(梅村)陽子(高24)



『ポン』『バシッ!』「おお~」「ナイスショット」
『バチャ』『カシャ』「あれ~」(笑)

4~5日前迄の『雨』の天気予報は大幅に外れ、
青空の澄み渡る下 歓声・嬌声が響きます。

錦織選手や穂積・二宮ペア女子W準優勝で湧いた全仏オープン開幕1日前の5/20(日)第8回テニス部OB会が阿倍高テニスコートで開かれました。
卒業して半世紀弱、打ち方は昔とあまり変わっ

てなく、○○先輩 ○○君と分かるのが不思議でした。

コートで良い?汗を流した後は、昭和町近くの中華『二葉園』で親睦会。



テニス後のビールは最高!美味!

上は12期の大先輩から下は31期迄21名の参加で、ワイワイ ガヤガヤ 青春playbackの楽しい一日でした。

(追)それにしてもイレギュラーが多く、ボールがテープの上にのったら何処へ跳ねるか、全く分からず、このコートで毎日練習している現役部員は凄いですね!

第52回 バレーボール部OB・OG会総会・交流会&懇親会開催

前田 広嗣 (高23)

6月24日(日)13時30分より母校同窓会館で総会が以下の内容で開催されました。(新任顧問大田黒先生より現役の報告及び紹介、OB・OG会一同から援助金8万円の贈呈)

14時から体育館で交流試合を致しました。
(①OB・OG若手チーム②OB・OGベテランチーム③OB・OG総連合が3チームに分かれ現役チームに挑戦して17時まで汗を流しました。)

懇親会は18時より阿倍野センタービル地下1階のアサヒアケラーアベノで4期の岡本初代OB・OG会長他23名が集まり高校時代をバレーボールで過ごした青春時代の思い出話に花が咲き楽しい一時でした。



ハンドボール部OB・OG会開催

佐谷 光一 (高23)

平成30年3月31日母校阿倍野高校ハンドボールコートで、OB・OGと本年卒業した方々と現役生徒を交え試合をしました。夕刻バイキングレストランにて千葉から廣川先生をお迎えし、阿倍野高校顧問木田先生・道超先生もご参加いただき、現役選手の現状報告や昔の懐かしい話題で盛り上がり時間を延長し楽しい時を過ごしました。今後、OB・OG会の組織の充実と現役選手への支援を構築していくことを話し合い、次回再会を楽しみにお開きとなりました。



ハンドボール部OB・OG会より ボール寄贈

女子主将 梅村 鈴

「ハンドボール部の先輩皆様より暖かいご支援を賜り、ありがとうございます。大阪府内ベスト4に向かって頑張ります。」



石田 稔 (高10期)

◆◆◆ 医療法人クリニック 石田診療所案内 ◆◆◆

●クリニック 石田 : 大阪市住吉区万代3-12-5 ハイムスタイル2F
TEL 06-6676-1700

●田矢耳鼻咽喉科 : 大阪市西成区岸里1-4-23
TEL 06-6658-5001

●いとう耳鼻咽喉科 : 大阪市住之江区北加賀屋2-12-6 トアノビル2F
TEL 06-7504-6745

剣道部OB会開催

岡本 研治（高37）

平成29年4月29日（土）に剣道部OB会を開催いたしました。OB会は数年ぶりのことであり、剣道場にはOB会長の水山先輩（12期）をはじめ現役・OB・OG合計69名、懇親会には46名と、関東や四国と遠方からもご参加いただきました。

一部は12時半、母校剣道場に集合し、現役生との合同練習～交歓試合。数年ぶりに防具を着ける先輩方や卒業後も練習を継続してきた先輩方も現役生と竹刀を交え「交剣知愛」を実践できました。



二部は17時半より難波の道頓堀ホテルに場所を移しての総会及び懇親会で大いに盛り上がりました。

ここ数年、剣道部は部員が少なく苦労していましたが、OBと交流する機会をもつことで、少しでも現役生の支えになればと考えております。今年度は久しぶりに新入部員10名を迎えて練習に励んでいると報告を受け、安心をし期待をしている次第です。

次回は2020年に49期～51期が世話役となり開催予定です。今回連絡が未達の方がいらっしゃいましたら芝蘭会経由でご連絡いただけましたら幸いです。

最後になりましたが、今回の開催にあたりご協力いただきました顧問の中野先生、小林先生、OB・OG諸氏、芝蘭会事務局の皆さんに心より感謝申し上げます。

バスケットボール部OG会開催

角野（田中）良子（高47）

昨年の10月、恩師の岡本安見先生がお亡くなりになられ、母校でOG会を開催したいという思いが強くなりました。芝蘭会の皆様、現バスケットボール部顧問の久野先生に相談させていただいたところ快く協力していただき開催することができました。



10月29日12時半母校同窓会館にて43期生から48期生まで集まり自己紹介から始まりました。その後、体育館で現役生徒対OGの試合やフリースロー大会をし、気持は高校生に戻り、いい汗を流し楽しい時間をすごすことができました。現役の皆さんにはさすがでした。ありがとうございました。次は先輩・後輩の枠が広がって、つながっていけるようにしたいと思っております。

平成30年度 阿倍野高校硬式野球部OB総会 報告

片田 幸佑（高54）

2018年6月3日（日）に同窓会館にて、平成30年度のOB総会を開催しました。13期から61期までのOB・OGが14名集まりました。

今年度より役員体制が新しくなり、会長に31期の川野さん、副会長に56期の山戸さんが就任されました。20代～40代の各世代のOBも新役員に就任されました。



総会では予算案が承認され、従来の郵送やEメールでの連絡に加え、SNSを活用し、現役部員の活動やOB・OGの近況報告などを行いやすい体制をつくることにしました。

全国高等学校野球選手権大会は今年、100回目を向かえ、阿倍野高校野球部も第31回大会より毎年出場し、70回目の出場となります。これからも1年1年を現役の部員がしっかりと積み重ねていけるように、OB会としても全力で支援していくたいと思っています。

芝蘭会員の皆様、野球部OB会員の皆様、今後ともご支援、ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

それではこの場をお借りしまして野球部OB会の年会費・寄付金口座をお知らせします。いただいた会費や寄付金は現役部員の活動支援に使用します。よろしくお願ひいたします。

【振込先】ゆうちょ銀行

【支店番号】〇九九支店 当座

【口座番号】0203025

【宛名】大阪府立阿倍野高等学校野球部OB会

陸上部OB会開催

暁 宣成（高33）

平成29年9月16日（土）大阪ヒルトンホテル「チエッカーズ」にて陸上部OB会を開催いたしました。毎年の開催に関わらず、高19期の中平先輩をはじめ約40数名が集まりました。OBの連絡網が42期で途絶えており、何とか若いOBの方の参加を望んでいたところ、67期の原田君と武山君が参加し、会に若さの息吹を吹き込んでくれました。年齢差半世紀に近い宴会になりましたが、陸上競技がつなぐ縁で、すぐに打ち解け、青春時代の思い出話に花が咲き、楽しいひとときを過ごすことができました。67期のお二人も親睦に加え就職活動のアドバイスもらえたと喜んでくれました。（原田君は平成29年度日本選手権2位「三段跳び」と東京オリンピックも狙える逸材です）3時間では話が尽きず、会場をスカイラウンジに移し終電間際まで盛り上がりお開きとなりました。

今年もOB会を開催いたしますので、参加を希望される方は是非ご連絡ください。

日 時 平成30年9月29日（土）

場所・時間は未定

【連絡先】暁 090-1902-2107

※阿倍高陸上部記録集十傑（1968～2016）の冊子を作成しました。ご要望の方がいらっしゃいましたら同じくご連絡ください。



福田税理士事務所

税理士 福田 尚武（高24期）

〒546-0014 大阪市東住吉区鷺合3-13-8
TEL 06-6691-7185 FAX 06-6691-7163
E-mail p-chan.nf.0922f@chime.ocn.ne.jp

株式会社 シー・アイ・シー

代表取締役 吉田 平二（高18期）

〒599-8103 堺市東区菩提町1丁239番地
TEL (072) 286-1514
FAX (072) 286-4053
住宅リフォーム <http://www.c-i-c.jp>

大阪府立阿倍野高等学校芝蘭会 会計報告

2017(平成29)年度 一般会計決算 収入の部

科 目	2017年度予算額	2017年度実績額	予算比	備 考
前年度よりの繰越金	5,432,304	5,432,304	0	
会 費	3,300,000	2,852,000	▲ 448,000	会員からの年会費(2,000円)
入 会 金	2,552,000	2,528,000	▲ 24,000	8,000円×卒業者数(316名)
寄 付 金	0	720,000	720,000	
総 会 会 費	640,000	602,000	▲ 38,000	総会の会費
広告掲載料	150,000	30,000	▲ 120,000	会報誌「芝蘭」の広告収入(3件)
そ の 他	50,000	55,570	5,570	サロン コーヒー収入
預 金 利 息	100	25	▲ 75	利息他
合 計	12,124,404	12,219,899	▲ 95,495	

支出の部

科 目	2017年度予算額	2017年度実績額	予算比	備 考
運 営 費				
総 会 費	800,000	902,640	102,640	総会費用
会議費(役員会等)	30,000	22,248	▲ 7,752	会議費用
サロン維持費	100,000	97,544	▲ 2,456	
支払手数料	100,000	85,514	▲ 14,486	
名簿管理委託料	108,000	108,000	0	
事 務 費				
人 件 費	800,000	668,580	▲ 131,420	事務局給与、交通費
旅費・交通費	30,000	1,680	▲ 28,320	
備 品 費	50,000	0	▲ 50,000	
文具・消耗品費	30,000	30,972	972	
印 刷 費	30,000	23,518	▲ 6,482	プリンターインク代
通 信 費	120,000	110,313	▲ 9,687	電話代、インターネット、切手代
HP運営費	140,000	129,600	▲ 10,400	HP維持費、編集費
慶弔費	30,000	0	▲ 30,000	
雜 費	20,000	17,148	▲ 2,852	
事 業 費				
会報発行費	2,820,000	2,803,649	▲ 16,351	会報作成、発送費用
卒業生・新入生記念品	680,000	711,984	31,984	
助 成 金				
現役活動助成金	100,000	127,418	27,418	
生涯活動助成金	50,000	50,000	0	会員サークル活動
基 金 緑 入	500,000	500,000	0	
予 備 費	100,000	0	▲ 100,000	
合 計	6,638,000	6,390,808	▲ 247,192	
当年度収支	54,100	396,787	342,687	
次期繰越金	5,486,404	5,829,091	342,687	

2017(平成29)年度 基金決算

収入の部

科 目	2017年度予算額	2017年度実績額	予算比	備 考
前年度よりの繰越金	5,786,932	5,786,932	0	
一般会計より	500,000	500,000	0	
寄 付 金	0	0	0	
雑 収 入	500	1,418	918	利息
合 計	6,287,432	6,288,350	918	

支出の部

科 目	2017年度予算額	2017年度実績額	予算比	備 考
支 出	0	0	0	
合 計	0	0	0	
当年度収支	6,287,432	6,288,350	918	
次期繰越金	6,287,432	6,288,350	918	

2018(平成30)年度 一般会計予算 収入の部

科 目	2018年度予算額	前年度予算比	備 考
前年度よりの繰越金	5,829,091	396,787	
会 費	3,300,000	0	会員からの年会費(2,000円)
入 会 金	2,880,000	328,000	8,000円×卒業者数(360名)
寄 付 金	0	0	
総 会 会 費	640,000	0	総会の会費
広告掲載料	150,000	0	会報誌「芝蘭」の広告収入
そ の 他	50,000	0	サロン コーヒー収入
預 金 利 息	50	▲ 50	利息他
合 計	12,849,141	724,737	

支出の部

科 目	2018年度予算額	前年度予算比	備 考
運 営 費			
総 会 費	900,000	100,000	総会費用
会議費(役員会等)	30,000	0	会議費用
サロン維持費	100,000	0	
支払手数料	100,000	0	
名簿管理委託料	108,000	0	
事 務 費			
人 件 費	700,000	▲ 100,000	事務局給与、交通費
旅費・交通費	20,000	▲ 100,000	
備 品 費	50,000	0	
文具・消耗品費	30,000	0	
印 刷 費	30,000	0	プリンターインク代
通 信 費	120,000	0	電話代、インターネット、切手代
HP運営費	130,000	▲ 10,000	HP維持費、編集費
慶弔費	30,000	0	
雜 費	20,000	0	
事 業 費			
会報発行費	3,000,000	180,000	会報作成、発送費用
卒業生・新入生記念品	700,000	20,000	
助 成 金			
現役活動助成金	300,000	200,000	
生涯活動助成金	50,000	0	会員サークル活動
基 金 緑 入	500,000	0	
予 備 費	100,000	0	
合 計	7,018,000	380,000	
当年度収支	2,050	▲ 52,050	
次期繰越金	5,831,141	344,737	

2018(平成30)年度 基金予算

収入の部

科 目	2018年度予算額	前年度予算比	備 考
前年度よりの繰越金	6,288,350	501,418	
一般会計より	500,000	0	
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	500	0	利息
合 計	6,788,850	501,418	

支出の部

科 目	2018年度予算額	前年度予算比	備 考
支 出	0	0	
合 計	0	0	
当年度収支	6,788,850	501,418	
次期繰越金	6,788,850	501,418	

年会費納入のより一層の ご理解とご協力のお願い

平素より、会員の皆さんには芝蘭会の運営にご協力いただき、厚く御礼申しあげます。

芝蘭会は、“オール阿倍野”を旗印に同窓生はもちろん、学校、現役の皆さん、PTA、ひいては地域の方々と親睦をはかりつつ母校の発展を願って、生涯学習や学校行事の支援、現役の部活動支援などさまざまな事業を行っています。この礎となるのが、会員皆さまよりお預かりする年2,000円の年会費です。

将来的に同窓会活動を維持、充実し、さらには4年後の母校創立100周年記念事業を成功させるためにも安定した財源の確保が欠かせません。

つきましては、来るべき母校の世紀の事業を成功させるためにも、さらなる納入率の向上にご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

証書ホルダーと クリアファイルの贈呈

平成28年度(高校69期)より芝蘭会から卒業証書ホルダーの贈呈を行っています。次年度以降も卒業生の皆さんに贈呈いたします。

※新入生の皆さんにはクリアファイルを贈呈しています。



評議員会だより

平成30年度 評議員会報告 日時：6月23日(土)午後1時～
 場所：阿倍野高校 視聴覚教室
 司会：宮地 克茂(高校18期)

- 次 第 1. 会長挨拶 前田 嘉昭(高校18期)
 2. 名誉会長挨拶 古元 康博(阿倍野高校校長)
 3. 議長選出
 4. 議事録署名人選出
 5. 議事
 第1号議案 平成29年度 事業報告
 第2号議案 平成29年度 会計報告 & 会計監査報告
 第3号議案 平成30年度 事業計画(案)について
 第4号議案 平成30年度 予算案について
 第5号議案 平成30年度 役員改選(案)について
 6. 議長退出
 7. 役員紹介
 8. その他
 9. 阿倍野高校創立100周年に向けて 前田 嘉昭(高校18期)



評議員一覧								(敬称略)	
期生	氏名	期生	氏名	期生	氏名	期生	氏名	期生	氏名
女16	太田(太田) 富美子	高17	宮内 勝子	高29	午房 尚	高40	木村(野田) 篤子	高59	高野(籠谷) 舞
女17	柴山(西田) 美保子	高17	行友 妙子	高30	小路 晋一	高42	正岡 研地	高59	有本 和弘
女18	田宮(広瀬) 美千代	高17	田村 幸夫	高30	佐竹 章弘	高42	正岡(松本) 明子	高60	阿部 成寿
女20	杉井(丹羽) 正子	高18	中川 雅由	高30	渡辺(中野) 梨恵	高43	松原(山本) 純子	高60	福村 達耶
女21	三木(長浜) 満江	高18	降矢 都美子	高31	田中 敏雅	高44	谷 貴彦	高61	酒井 悠未
女22	坪井 千恵子	高19	小川(永田) 恭子	高31	藤原(橋本) 博子	高45	森谷 真由美	高61	結城 大輔
高2	清野(村井) 輝子	高19	石野 満夫	高32	西田(野田) 恵美子	高46	木村 友紀	高62	岡崎 幸太
高2	毛利 泰子	高20	松井 玉江	高32	田村 滋朗	高47	藤井 則和	高62	吉永 千紗
高3	松岡(桐本) 朝生	高21	西田(松原) せい子	高33	岡田(前田) 有紀子	高48	中野 志麻	高63	野田 淳仁
高4	大菊 佳代	高21	松浦 道代	高33	加納 孝幸	高49	永島 裕士	高63	西本 琴美
高7	田土(山田) 和子	高22	関(堀田) 志保子	高34	正垣 圭三	高50	日下 絵美	高64	坂井 利奈
高7	吉村 洸二	高23	竹本 英二	高34	岩坂(杉田) 智美	高51	中山 栄子	高65	阪本 慎子
高8	越智(兼頭) 淳子	高23	信永(田場) 緑	高34	西村 洋三	高51	菊田 匠	高65	高木 正実
高8	勝田(薮田) 昌子	高24	中森 尉介	高35	出口 孝明	高52	淵脇 裕之	高66	内藤 悠雅
高10	加藤 夫佐子	高24	松波 清人	高35	翼 由起子	高52	村山 祥子	高66	梶川 仁実
高11	奥西(奥西) 良江	高24	福田 尚武	高36	平山 剛	高53	杉谷 洋紀	高67	瀧川 梢紗
高11	中谷 一夫	高25	小林 邦雄	高36	田中(北橋) 靖子	高53	竹本 義	高67	寺崎 魁斗
高12	藤本(吉本) 富美子	高26	佐伯 守	高37	林(中川) 喜代子	高54	水田 亜由美	高68	藤井 祐輔
高13	西村 力	高26	清水 一広	高37	若野 弥生	高55	武居(寺尾) 祐子	高68	川上 茉那
高14	西村 喜代子	高27	山田 博司	高38	河村(給田) 朋子	高55	福井 雄大	高69	高田 淳平
高14	五島 常武	高27	山尾(保々) 真弓	高38	岡本 謙晃	高56	吉田 真理	高69	安田 蓮花
高15	貴瀬 昌義	高27	重田 昇三	高39	杉岡 雅仁	高58	大澤 一貴	高70	青木 謙太郎
高15	藤原(西川) 和子	高28	東條(森下) 佳代子	高39	梁本 季實	高58	迫田 宗大	高70	福山 豪
高16	森川 泰孝	高28	樹村 茂樹	高40	川西 恵美子	高59	林 榮美		

平成30年度
芝蘭会 役員
幹事一覧

【役員名】

- 顧問 岡本 彰(高4)
 村上 信(高12)
 相談役 毛利 泰子(高2)
 佐藤 弘一(高12)
 西田 幸弘(高17)
 敷島 鐵雄(高27)
 会長 前田 嘉昭(高18)
 副会長 宮地 克茂(高18)
 松波 清人(高24)
 書記 濑藤 秀夫(高31)
 会計 吉永 英則(高18)
 福田 尚武(高24)
 会計監査 江後 利幸(高31)
 岡部 万里子(高17)

【幹事名】

- 常任幹事 浦地 哲夫(高17)
 前田 広嗣(高23)
 妙中 幸一(高24)

- 大川 忠弘(高27)

- 幹事 石井 重光(高13)

- 河原 皓式(高14)

- 松下 健一(高18)

- 平松 和子(高23)

- 渡辺 正浩(高28)

- 事務局長 佐谷 光一(高23)

- 事務局副長 前田 広嗣(高23)

- 事務長 野村 紘子(高17)

- 事務局員 溝田 昌子(高24)

- 【校内幹事名】

- 校内幹事 藤 一郎(高27)

- 平木 桂子(高27)

- 代 表 赤沢由起子(高29)

- 瀬藤 秀夫(高31)

- 河合 千佳(高36)

- 片田 幸佑(高54)

特別講演「夢の実現・楽しみ・苦しみ、乗り越えつかみ取る」
 (高23期) 藤谷 登

高校23期 藤谷 登さんが11月16日母校体育館で

1年生2年生約700名に講演。

講演を聞いた生徒の感想(ピックアップ)

○「夢」をつかみ取るには、「～したい」から「～する、します」に変わっていかなければならぬという言葉が印象に残りました。「夢」を実現するには、前向きに進み事が大事だと感じました。 ○藤谷先生の壮絶な苦労された過去を聞き、今私が感じている苦労などびびたるもので、それを乗り越えていくことで、良い人生につながっていくんだなと感じることができました。 ○若い間に理不尽な事を経験しておけば、より強い自分になれるというのは納得できました。 ○理不尽なことが多いこの世の中でいかに挑戦していくことが大切か講演を聞き気づき頑張ります。 ○友達と比較するのではなく自分自身を比べることが大事だと。前の自分と比べていろいろなことをやり、色々なことを乗り越え夢を実現させたいです。

お忙しい時間を割いていただき、ためになるお話を、ありがとうございました。



ALL ABENO 共創100周年

伝統と志を地域とともに未来へ！



旧校舎



2022年に、阿部野高等女学校・阿倍野高等学校は、100周年を迎えます。
良き伝統を受け継ぎ、志を高く持って、地域に愛され、地域の誇りとなるように、
これからも精進して参りたいと思っております。

これまで、本校には、「校訓」と呼べるもののがなかったため、この100周年を迎えるという機に、
「校訓」を設定することとなりました。
このほど、現教職員の了解も得、右記のように「校訓」を定めましたので、
ここにご披露いたします。



また、100周年の記念事業といたしまして、学校側といたしましては、老朽化しております食堂の改築や、図書館の改装などを考えております。食堂は旧校舎の頃からの遺物でありますし、図書館は大阪府下の高等学校の中でもかなり見劣りするものとなっており、校長といたしましても心を痛めています。いずれにいたしましても、これからの中の阿倍野高校を支えてくれるであろう生徒たちに還元できるものをと思っておりますが、芝蘭会の皆様方のご協力なしには成し遂げられぬ事業であります。どうか、あたたかいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第22代校長 古元 康博



現在の校舎

自律

自分の立てた規律やマナー意識に従って
正しく行動できる人の育成。

敬愛

自分や他者を大切にし、
相手を敬い親しみの心を持ち、
協力や共働しあえる人の育成。

共創

自ら学ぶ意欲を持ち、多様な立場の人たちと
対話しながら、新しい価値を「共」に
「創」り上げていける人の育成。

特集 OB・OG(先輩)にインタビュー



今回は、大阪府立阿部野高等女学校に入学され、阿倍野高等学校の卒業生でもある大先輩の毛利泰子様に、自治会の代表としてインタビューさせて頂きました。このインタビューを通して、私は如何に今の私達が恵まれた環境の下で学び、生活しているかを改めて感じることができました。このような貴重な機会を設けて頂き、本当にありがとうございました。今回は、少しでも、皆様に私と同じ気持ちになって頂ければ、嬉しく思います。

自治会3年女子学年代表 3年7組 平山 優希



Q1：当時の阿倍野高等学校はどんな所でしたか。

A： 良妻賢母を目指し、かつスポーツも盛ん、教師を育てるという目標をもつ学校もあり、かっちりとして固い学校でした。入学すると、先ず頭の毛を左右に分けて色のついたゴム紐で括るように言われました。色は1年生は赤、2年生はオレンジ、3年生はグリーン、4年生はブルー、5年生は紫色と決められていて、上級生はすぐに見分けがつき、下級生は上級生にあいさつする方が習慣でした。

掃除に力をいれていて、掃除の仕方を学びに行っているのか、と思うくらいにね。はたきのかけ方など「上から下」としっかり仕込まれました。家から米糠を持って行って、廊下を磨きました。授業の終わりにも掃除当番がありトイレ掃除もしました。校舎はいつもピカピカでしたよ。

Q2：当時、どんな高校生活を過ごしていましたか。

A： 入学当初は太平洋戦争の真っ只中でしたから、一言では語れません。英語は1年生の時に少しだけ学びましたが、勉強をした記憶はほとんどありません。むしろ学徒動員で色々な作業場に派遣されて働いた記憶ばかりです。「風船爆弾」を作ったクラスもあったんですよ。私のクラスは上町台地にあった陸軍の被服省で軍服や下着の整理や、ドラム缶でお湯を沸かして下着の煮沸消毒などが仕事でした。敵性語は使えず、シャツは「襦袢」、ズボンは「袴下(こした)」と言いました。被服省は大阪市内では空襲されるというので、東大阪にある東樟蔭高女の体育館に疎開しましたが、そこでも度々空襲警報が発令され、アメリカの艦載機の襲撃に遭いました。こんな田舎(当時は田舎でした)にいることが何で分かるの?と不思議でした。ある時、艦載機グラマンは低空飛行で私たちの隠れている廊下めがけて突進! 恐ろしくて「おかあちゃん、助けてー」と皆は叫びました。頭を抱えてしゃがみ込み、必死で身を守る私たちを嘲るように曳光弾を連射する敵機を好奇心の旺盛な私は、窓ガラス越しに見上げたんですよ。そしたら、敵機の操縦士と目があったんですよ! 今でもその時見たアメリカ兵の顔と白いマフラーは忘れられません。恐ろしい経験をしました。その後、疎開先が奈良の唐招提寺に移ったりしました。軍隊で働いていたので、兵隊さんと同じ物が食べられて食糧不足の時でも、ひもじい思いはせずに済みました。

昭和20年8月15日、私たちはじゃがいもの収穫で盾津の陸軍農場にいました。正午に重大放送があると言うので事務所前に集合しラジオを聞きました。雑音が多くて内容は全く聞き取れず、「今の放送何やった?もっと頑張れと言ってはるの?」と話していると、兵隊さんが、真っ青な顔で走ってきて、「日本は負けた」と私たちに告げ「トラックで送ってやるから心配するな」と言ってトラックの荷台に乗せられて阿部野橋まで送ってもらいました。その後、しばらく何をしたか記憶が全くありません。

学校が再開され、墨と硯を持ってくるように言われて学校に行きました。先生から、「教科書の○ページから○ページの○行目まで墨で塗りつぶして」と言われたので、私は塗りつぶしに抵抗しようと思いました。学校教育は時代が変わると見てはいけない事を教えていたのか、「ああ、学校って何だろう?本当のことを知るには如何すればよいのか?」と悩みながら結局、理系以外の教科書は墨で真っ黒に塗りつぶしました。長くなりましたが、私のアベ高生活の前半は、戦争に翻弄されたと言ってよいでしょうね。

Q3：NHKに就職なさっていたそうですが、なぜその仕事に就いたのですか。

A： 紛余曲折がありましたが、昭和26年に帝塚山学院短大の英文科に行きました。当時バスケットボールが盛んで、偶然友人と試合を見に行ったんです。その時、NHKの天野脩次郎と言うアナウンサーが突然、「アナウンサーがしゃべる資料を作る仕事を手伝ってくれませんか?」とおっしゃったので「なぜ私に?」と聞いたら、「2人のゲームの内容の話が面白かったから」と。また「民間放送が誕生する噂もあり、スポーツ放送の要望が増え、特に野球は内容の濃いものにしないと」と、天野アナウンサーの話を聞くうちに「面白そうだからお手伝いしましょう」と答えたんです。当時はラジオしかありません。今思うと、これが人生の転機でしたね。それ以後は勉強そっちのけで、BK(大阪放送局の通称)に通いました。「放送資料を作る」、雲を掴むような事に悩んだ挙げ句、プロ野球選手の考えが知りたくなり、「シーズンオフ、プロ野球選手はどうしているのでしょうか?」と聞くと「タイガースなら近くの日生球場で練習しているよ」と教えて頂いたので、森ノ宮の日生球場のベンチに行きました。そこには、「女子の入室お断り」の張り紙があったので、すぐにスタンドに行き練習を見ていると、松木謙治郎監督に用がありそうに見ている女性がいると気づいて頂き、ベンチに呼ばれて話が聞けました。「野球は記録に残る選手と記憶に残る選手があり、ともに残るのが一流選手。まずは、選手の記録、チームの記録を手掛けるのが良いのでは」と教えて頂きました。各チームの記録をつけるノート、アナウンサーが見やすいスコアブックなど独自で考えて作り、放送現場で使ってもらうと評判がよく、嬉しくなりました。関西では民間放送が次々に誕生し、テレビ放送も始まり、NHKのお手伝いが忙しく、しかし楽しさはどんどん増し、やり甲斐もあったので、短大は親に内緒でやめてしまいました。長期要員として働きました。総合テレビとは別に、試験的に放送していた教育テレビの本放送が昭和33年から決まり、職員増員で雇用試験を受けるように尊敬する部長に勧められ、なんとか合格して、NHKの正式な職員となり、益々忙しくなりました。全く幸運でした。



Q4：最後に今の阿倍高生に伝えたいことはありますか。

A： 2つあります。まず1つ目は、お金の都合で進学できず、就職する人は、仕事をしながらでも夜間の学校に行ってください。仕事が出来ても、社会では残念ながら学歴差別があり、精神的にそれを跳ねのけるためにも。2つ目は、何でもいいから資格を取ってください。何かの時に役に立つかもしれません。何も資格を持たない私が言うのは説得力がありませんよね。後悔しているのです。しかし、今では阿倍野で学んだことは何一つ無駄は無かったと感謝しています。また、人生において学び続ける事、好奇心を持ち続ける事が如何に大切かを理解してほしいと思います。そこに幸運が待っているでしょう。



OB・OG訪問のあとに…

今回は、時間の都合上ここまでしかお伺いできませんでしたが、この後、NHKに就職され、東京オリンピックで女子バレーボール「東洋の魔女」の大松監督に取材もされたという輝かしい経歴につきましては、11月の総会の折に講演をしていただくことになっています。この続きが講演で拝聴できるなんて楽しみですね。

追悼文～河原林先生との思い出～

36期 河合千佳



ちょうど1年前の9月1日の朝、河原林先生の訃報を聞き、哀しみで胸が詰りました。

河原林育郎先生は、私たち1年6組の担任の先生でした。大きなお体にぴったりの大らかなお心で、私たちをいつもふんわりと包み込んでくださっていました。地学の授業で河原林先生が「太陽」とおっしゃるとき、「た～いよう」と少し間延びするのが面白くて、私たちはよくものまねをしていました。まさに太陽のように暖かい河原林先生に守られて、私たちはぬくぬくと過ごしておりました。私たちが間違った答えを言ったときにも、河原林先生は「当たらずとも遠からずや」とか「なきにしもあらずや」などと言ってくださるので、授業は日向のようにぽかぽかとした雰囲気でした。

宿泊研修で伊吹山に行くバスの中で、先生の奥様のお名前が「幸子さん」だということを知っていた私たちが「先生、『SACHIKO』歌って～」とリクエストすると、「さっちゃんはね♪」と童謡の『さっちゃん』を歌ってくださいました。

私たちはよく地学準備室におしゃべりに行きました。岩石や書類がごちゃごちゃと積んであって、河原林先生が座っておられるだけいっぱいになるような小さな地学準備室でしたが、とても居心地が良く、私は、お仕事をされている河原林先生の大きな背中にもたれて、友達とのおしゃべりに花を咲かせていました。たまに「ねえ、先生、聞いてんの？」と河原林先生の背中をパンパン叩くと、ニヤッと笑って「朝から天ぷら食べて来たんか」とおっしゃいました。

地学準備室や文化祭の後夜祭で、リコーダーを吹いてくださったこともあります。大きな河原林先生が吹いていらっしゃるのを見ると、リコーダーはアスパラガスのように小さく見えました。とてもまろやかで、きれいな音色でした。

軽音フォーク部で合宿に連れて行ってくださったときは、夜空を見上げながら、夏の星座を教えてくださいました。その合宿中に体調を崩されてお部屋でお休みになっておられたのですが、宿舎の布団が河原林先生には小さすぎて、掛け布団から先生の足がによっきりはみ出しているのが面白くて、「せんせ～、大丈夫ですか～？」などと言なながら私たちは何度も覗きに行きました。河原林先生のことを生徒同士の間では親愛の情を込めて「カワラ」と呼んでいたのですが、合宿中の発表会で「神田川」を歌った男子が「あなたは、もう、忘れたカワラ～♪」と歌い、病み上がりの河原林先生も苦笑いなさっていました。

在校中の思い出も尽きませんが、卒業してからもくださった年賀状には、毎年のように「どうしてる？又、ケンカしていないだろな？」「どう、その後うまくやってますか？」「学校ではうまくいってますか？」と、私の職場での人間関係をずっと心配してくださいました。阿倍野高校に着任し、河原林先生にご挨拶に伺おうと思っていた矢先の訃報でした。たくさんお話を聞いていただきたかったのに、そしてこれからもずっと心配していただきたかったのに、本当に、本当に寂しいです。もう一度、もう一度だけでもお会いしたいという気持ちでいっぱいですが、あの合宿の夜、先生が教えてくださいた夜空のお星様になられた河原林先生、いつまでも私たち36期生を見守っていてください。ご冥福をお祈り申し上げます。



イラスト 70期 晴間 葵

編集後記

今号より、同窓会報「芝蘭」の体裁を大きく変更させていただきました。まずは、横書き右開きにしたことです。グローバル化の進む

現代社会におきまして、他校の同窓会報も多くは横書きの体裁をとっていますことと、ファイルバインダーに綴じやすくすることが変更の主な理由です。二つめは、紙質を従来の「つや紙」ではなく、「つや消し」にしました。従来の「つや紙」ですと、光に反射して字が読みづらいとのご指摘がありました。三つめは、字のフォントを少し大きしたことです。これも、字が小さすぎて読みづらいとのご指摘を受けての変更でございます。芝蘭会会員の皆様に少しでも喜んでいただけますよう、今後も改良を重ねていきたいと思いますので、今後とも忌憚のないご意見等をお待ちしております。

さて、2022年も近づいて参りました。「創立100周年記念事業実行委員会」も発足し、芝蘭会と校内の委員が連携をはかりながら、事業等の企画・立案をしているところでございます。会員の皆様のご支援・ご協力を賜らなければ、乗り越えることのできない大きな節目でございます。今後とも、阿倍野高校同窓会「芝蘭会」を何卒よろしくお願い申し上げます。

広報部会

同窓会事務局

TEL・FAX 06-6627-1004
E-mail shirankai@oct.zaq.ne.jp

☆ 事務局：月～金 10:30～14:00

その他の時間は、留守番電話かFAXにてご用件をお願いいたします！ 期(回)生・お名前をお忘れなく。後ほど、ご連絡いたします。

☆ 学校へのお電話はお控えください！

不要な本・CD・DVD・ゲームで支援活動

同窓会では、不要な本（雑誌可能）・CD・DVD・ゲームを回収して日本赤十字やおうみ犯罪被害者支援センターを通して困っておられる方へ少しでも支援して行こうと思っています。同窓会事務局までご連絡いただければ、日程をご相談し不要な本・CD・DVD・ゲームをご自宅まで回収に参ります。勿論ご持参いただいてもかまいません。 同窓会事務局 電話・FAX番号 06-6627-1004

Eメールアドレス shirankai@oct.zaq.ne.jp 担当者事務局 野村（17期）・溝田（24期）

賛助広告募集のご案内

次年度も芝蘭会会報に賛助広告の掲載を予定しております。
詳しくはHPをご参照下さい。